



## ■ 『先輩からの便り』が届きました！

『先輩からの便り』第39号が完成しました。今春の卒業生も自分の進路実現のために努力し、多くの先輩が第一志望の合格を実現しました。今回はその中から20名の先輩が自身の受験体験を寄稿してくれました。毎年届くこの『先輩からの便り』は益田高校の財産です。ネット等を見れば受験情報はたくさん載っていますが、ここには皆さんと同じ環境で高校生活を過ごした先輩達の生の声が載っています。今の皆さんが抱えている悩みや苦しみを、先輩達も同じように抱えながらも乗り越え、進路実現を果たしました。皆さんにとって参考になったり、励まされたりすることがたくさんあると思います。原稿の中に次のような記述がありました。

**「私は受験期に、この『先輩からの便り』を読んで励まされたことがあったので、私の書いた文章も皆さんの励みになれば嬉しいです。」**

いずれは皆さんも進路実現を果たし、『先輩からの便り』を執筆してくれることを期待しています。

以下は『先輩からの便り』より、参考になる部分を抜き出してみます(太字は進路指導部)。気になったところがあれば、冊子で探してみてください。

- ・私は1年生の頃からずっと**三点固定**を意識的に継続してきました。三点とは**起きる時間・勉強を始める時間・寝る時間**のことです。
- ・私が1年生の皆さんに伝えたいことは、「**授業を集中して受けよう**」「**授業の復習、定期テストの見直しはちゃんとやろう**」ということでした。
- ・後悔しているのは**1・2年生の時に苦手をきちんとつぶしておくべきだった**ということでした。多くの方がこのことを言われますが、受験勉強を通して身をもって実感しました。
- ・1・2年生の時に**本気で定期テストに取り組んだ**ことである程度の基礎が身に付き、3年生になってスムーズに演習に移行できた。
- ・まず、勉強において一番大切だと思うのは、**授業を第一**にすることです。
- ・**教科書の基礎レベルや超頻出事項**を教養として積極的に学んでいると絶対に役に立ちます。
- ・**課題は終わらせるため**にあるのではなく**力をつけるため**にあります。妥協せずよく考えて分からないところは先生や友達の手も借りましょう。
- ・「早いうちからちゃんとやっておけば…」という思いに駆られながら勉強を続けるのは本当に辛かったです。私と同じ思いをしたくなければ、**国数英の基礎固め**をできるだけ早いうちからしてください。
- ・皆さんが過去の私のように悩んでいるとしたら、妥協することなく、**とことん考えて、とことん悩んで、とことん相談するべきだ**と思います。
- ・今から始めても遅いかもしれないという心配は無用です。いつその勉強を始めても**自分より早く始めた人は必ずいます**。追いついてやるくらいの気概で頑張ってください。
- ・重要なのは初見の問題を解けることではなく、**やったことある問題を解ききる**こと。

- ・問題集は学校で配布された物を完成させましょう。新しい問題集を買う必要はありません。まずは**持っている物を完璧にする**ことをおすすめします。
- ・自分の納得できる形で部活、課題研究・課題探究が終われるように精いっぱいやりきり、勉強への**切り替えを大事**にしてください。
- ・自学のノートを自主的に先生に提出したり、週末は友人と図書館で勉強する約束をしたり、毎日7時半に登校して18時半に下校するように親に送迎をしてもらったり、「**ねばならない**」環境を**自ら作る**。
- ・部活を引退してからは、毎朝7時前に学校に行って勉強していました。二次試験本番、このことを思い返すと不安が払拭され、**自分の学習習慣を貫いた**ことが大きかったと感じました。
- ・**学校に残って勉強することには様々なメリット**があります。第一に、周りの友達も黙って勉強しているため、自分のモチベーションを保って勉強できます。第二に、先生にすぐに質問に行けます。第三に、スマホが使えないので集中して長時間勉強できます。
- ・学校にいればいつでも先生に質問に行くことができ、**周りには一緒に勉強を頑張るクラスメイト**がいて自分のモチベーションとなり、刺激を受けることができました。
- ・**受験は団体戦**です。クラスの雰囲気をもとに勉強モードにできるか、それはみなさん次第です。
- ・受験期の中で勉強に嫌気がさし、自分の中の小悪魔が「浪人もありかな」とささやくことも何度かありました。でもそのような時にこそ自分の支えになったのは、「**自分の夢**」や「**確かな目標**」でした。
- ・すごく初歩的な質問でも、同じことを繰り返し聞いても、先生方は丁寧に教えてくださいます。**先生は頼るべき存在**です。
- ・何よりも「**健康であること**」が**不可欠**です。健康でなければ、勉強することも自由な時間を楽しむ事もできません。
- ・「**わかったつもり**」は恐ろしい。
- ・受験は、必ずしも思い描いたものになるとは限らない、**厳しいもの**。
- ・「**みんなよりたくさん勉強した**」という**自負**は、緊張感あふれる試験会場の中でも「**みんなよりできる!**」という**自身**に変わることを、私は強く感じることができました。
- ・試験前日の眠れない夜に思い出すのは**頑張って勉強してきた自分の姿**です。
- ・試験会場での押しつぶされそうなほどの緊張や不安に勝てるのは、**今まで頑張ってきたという根拠のない自信**だけです。

最後に、校長先生の《巻頭言》より

さあ、後輩諸君！**次は君達の番**です。

先輩達の生き様を参考にしながら、自分達の益田高校での納得のいくストーリーを築きあげていきましょう。

『**不拔不濁**』必ずや『**伸びる 伸ばす**』です！

